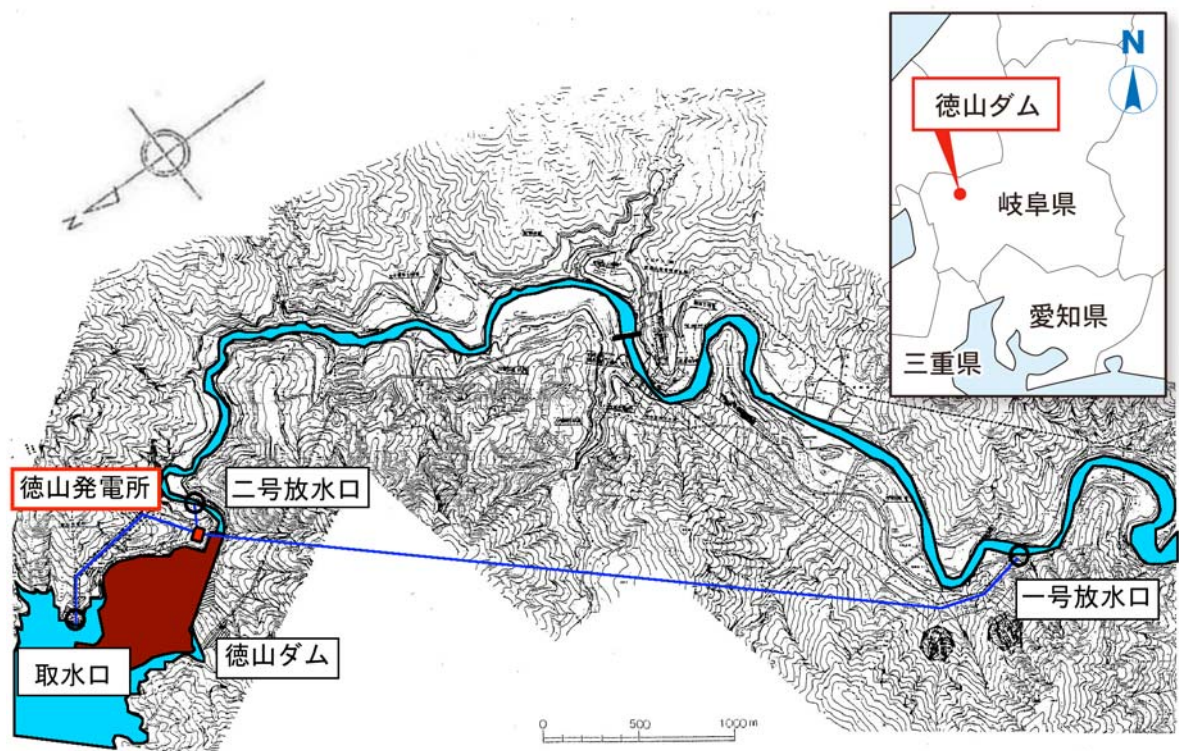


徳山発電所計画の概要

徳山発電所計画は、独立行政法人水資源機構（以下「水資源機構」）が岐阜県揖斐郡揖斐川町（旧藤橋村）に建設中の徳山ダムに発電参加し、ダム下流直下に設ける発電所で最大出力15万3千kW（1号機13万kW・2号機2万3千kW、最大使用水量100.4m³/s）の発電を行う計画であり、平成26年度の運転開始を予定しているものです。

なお徳山ダムは、水資源機構により平成18年9月から試験湛水が開始されており、平成20年3月に完成予定です。



○主要開発経緯

- ・ S32年 12月 第23回電源開発調整審議会において揖斐川を電源開発(株)の調査河川に指定
- ・ S51年 5月 建設省告示「徳山ダム建設事業に関する事業実施方針」
- ・ S57年 12月 第90回電源開発調整審議会において電源開発基本計画に組み入れ（中部電力(株)の杉原ダムを下池とする40万kW揚水計画）
- ・ H12年 5月 徳山ダム本体工事着工
- ・ H16年 5月 発電計画変更（40万kW混合揚水・平成20年度運転開始→15万3千kW一般水力・平成26年度運転開始、中部電力(株)杉原発電所計画取り止め）
- ・ H18年 9月 徳山ダム試験湛水開始

以上